

# 金星会会報 No.14

神港学園高等学校 金星会(同窓会) 2024年8月1日発行

## 目 次

■会長挨拶	1
■理事長挨拶	1
■校長挨拶	2

### 金星会の活動

■令和5年度 定時社員総会報告	2
■定期総会・講演会・懇親会 中止のお知らせ	2
■文化祭参加活動	2

### 学校紹介

■神港学園100周年 記念式典・記念祝賀会	
■阿部一二三・詩 パリ五輪壮行会報告	3,4
■神港学園100年沿革史	5,6

### 進路状況

■進学状況、就職状況	
	7,8

### 同窓会の活動

■神港学園創立100周年 寄付金のお願い	9
■金星会からのお願い	9
■35年卒その後どうしてん会 親睦旅行記	9
■金星会親睦旅行	9
■物故者の紹介	10

### 協賛者

■会報協賛費納入者	10
■広告協賛者①	10
■広告協賛者②	裏面

1925 → 2024

## 学校法人 神港学園 100周年

Since 1925 anniversary for 100th  
NEVER STOP CHALLENGING

～可能性は無限大～

## 神港学園100周年 記念式典・記念祝賀会報告



## 阿部一二三・詩 パリ五輪壮行会報告

金星会定時社員総会のご案内 8月24日(土) 15:00~

金星会会員の皆さん、コロナやインフルエンザ、その他感染症対策のため定期総会・講演会・懇親会は中止とさせていただきます。



## 生徒を目覚めさせる 神港学園

金星会 会長 米津 康男  
(昭和 38 年卒)

神港学園に入って来た人には、いろいろな動機を持った人がいます。神港学園を特別に選んで入学してきた生徒、高校受験の時、第一志望校を惜しくも紙一重の差で落ちて入学した生徒、止む無く勉強をする環境を持てず、学ぶべき時機を外した生徒、他にどうしても受験時に、やる気が起らなかった生徒など、多様な状況を経て、入学してきています。

学校は生徒を決して管理せず、生徒が物事を自ら考え、決断し、行動に移すのを、じっくり待つ姿勢を持っています。学校が生徒のあらゆる活動を支えながら、その根底に、慈しみ、育てる、という暖かいものが流れていると感じます。心の暖かさ、温もりを生徒に伝え、希望を目覚めさせ、前へ向う力を与え続けてほしいと望んでいます。生徒の成長を見守り、個々の生徒に会った進路を選び取らせ、それに向って準備を進めて行くよう学校が支援しています。生徒は各自の目標に向って進んで行きます。

「鶏口となるも牛後となるなれ」という言葉がありますが、これは鶏の頭になんでも、牛の尻尾になるな、という意味です。大企業での他大勢、一社員でいるより、小なりとも企業のトップで仕事をする、という気概を持つ人が神港学園の卒業生に多いと思います。学校の暖かな地盤の中で、やさしくも力強い人格が形成されていきます。



## 学園100周年に想うこと

理事長 植村 武雄

金星会の皆様、平素は神港学園の運営に何かとご協力いただきありがとうございます。

本年は本学園創立100周年の記念すべき大きな節目の年です。

5月11日(土)には、ポートピアホールで記念式典祝賀会を挙行、金星会、育友会、評議員の各位、理事監事・教職員の皆さん、そして在校生も参加し、盛大に喜びを分かちあいました。

来賓として、兵庫県知事、神戸市長ほか県市の幹部、兵庫県私学総連合会会長ほか、各校校長のご来臨を得て、過分の祝意を頂戴しました。感謝とともに、更なる発展に向けての決意と責任を新たにしたところです。

金星会の米津会長には祝賀会冒頭のご挨拶をいただきました。また、記念公演には和太鼓演奏やダンスの分野でプロとしてご活躍の卒業生のパフォーマンスで盛り上げていただきました。

ここにあらためて、米津会長はじめ金星会役員各位、卒業生の皆

「人生いたるところに青山あり」を高校3年間の間に気づかせ、培わってくれます。神港学園は、人生の大切な青春時代を過ごす土台となっています。

自由で、大らかで、慈しみに満ちた学園で、人は育ちます。この土台を出発点として、卒業生は、前へ、前へ、と進みます。時には挫折する時もありますが、神港学園の卒業生は打たれ強い。倒れても起き上がる強さを持っています。「負けてたまるか、このままで終わらないぞ」という気力を持っている人が多い。それが社会の中で、実力を發揮し、生き抜く支えとなっています。そして失敗、挫折を乗り越えてきた人特有の、やさしさ、謙虚さ、を身に付けています。心の広さ、深さと共に、厳しさ、優しさの両極を持つ人に、人はついてきます。このことが、神港学園の卒業生の中で、企業を起している人が多い由縁であると思います。神港学園の卒業生の心意気が、社会の一角を守り、ともに生きる糸となっていると思います。

次に神港学園は、学校生活の中に「誤差」を認めています。精密機械でも、建築物でも、誤差を計算に入れておかないと、季節、寒暖の差により「ひずみ」が出ます。鉄道のレールの継ぎ目を見ても、数ミリの間隔を取っています。鋼鉄のレールでさえ、季節によって、伸びじみをします。この誤差は「遊び」を置く、という事になります。この遊びから、余裕が出来て、創造性、独立志向が生まれます。あまりにも、タイトなスケジュールで教育計画を立てると、心の余裕がなくなり、日々の生活に追われ、前へ向う余裕がなくなります。

人それぞれ持っている個性、人材を生かして使うのか、潰してしまうのか、ここに教育の難しさがあります。神港学園は生徒の個性を生かし続けて来た、このことが100周年につながった要因であると思います。

これからも、神港学園が未来に向って発展し続けてほしいと、心から願っています。

様のご支援、ご協力に深く感謝申し上げます。

この100年間を振り返ってみると、内外ともに政治・経済・社会すべての面で大きな変化を重ね、自然大災害も多発、感染症パンデミックに見舞われるなど激動の100年でありました。また、IT分野を中心として科学技術が格段に進化した100年でもあります。

価値観そのものが大きく変化していく中で、教育に対する期待もそれぞれの時代背景を映してきました。

そんな中、本学園は100年にわたって原点とも言うべき教育理念を守ってまいりました。言い替えれば、だからこそ100周年を迎えたといえましょう。

この理念は「人づくり」ということで、「人間力」の鍛成ということです。具体的には教育目標として、「進取、鍛磨、礼節」を掲げ、心身ともに健全な人格の涵養を目指してまいりました。「一人ひとりが輝く学校」を合い言葉にしてきました。

私たちはどんな時代にあってもこの原点を忘れず、高校生としての基礎力と教養を重視し、記憶力よりも思考力を若者に育んでいきたいと思っております。基盤となるのは何といっても健康です。身体的健康と併せて精神面での健康、すなわち心身一如の健康づくりです。そして健全な学園風土づくりに邁進します。

これからも金星会の皆さまとは想いを共にして歩んで参りたいと思っています。

## 人を想い 夢を描く

《ISO9001》《ISO14001》ダブル取得

## 株式会社 加藤 均総合事務所

- ビルメンテナンス業(建築物環境衛生総合管理業)
- 環境関連事業(省エネ事業など)
- 損害保険代理業
- 輸出入業
- 加藤均ビンディング有限会社(ベトナム社会主義共和国)

TEL. 072-221-0001(代) FAX. 072-223-0001

本社／〒590-0948 堺市堺区戎之町西1丁1番30号 加藤均総合ビル内  
[URL] <https://www.kato-group.co.jp> [E-mail] [info1@kato-group.co.jp](mailto:info1@kato-group.co.jp)





## ご挨拶

校長 中野 憲二

金星会会員の皆様には平素より、本校教育活動に対しましてご理解ご協力、お力添えを賜っておりますこと、心よりお礼申し上げます。コロナ禍で実施できなかった海外修学旅行も、希望者対象ではありますが、今年度から再開することとしました。実に6年ぶりとなります。

さて、すでにご案内のとおり、本学園は今年度2024年（令和6年）に100周年を迎えます。これまで金星会の幹部の方にも加わっていただいた実行委員会を中心にご意見いただきながら準備を進めてまいりました。金星会の皆様からもいただいた多額の寄附金も活用させていただき、現在、100周年記念事業の一環としての「学園校舎等リノベーション計画事業」については、教室のリノベーションや机・椅子の新調、空調の全面入れ替えなどが終了し、4月からは生徒たちは快適な環境で勉学に取り組んでいます。今後さらに、「プール跡地活用推進計画事業」を進めていくこととしておりますが、ご支援・ご協力を是非ともお願いいたします。

本学園では4つのコースを設置していますが、すべての生徒が早

期に夢や目標に向かって学習できるよう、インターンシップやプロフェッショナル研修など、コースの特色に応じたキャリア教育を充実させ支援しています。また、授業改善も進めており、iPadやICT機器を活用した教育活動も本格的に実施しております。

男女共学が完成し、3割近い女子生徒が入学するようになり、勉学でも部活動でも、学校の活力や切磋琢磨などの好ましい相乗効果として現れるようになりました。ここ数年の間でみても、国立大学や関関同立などの難関大学に合格し進学したり、複数の部活動が団体や個人で全国大会に出場するだけでなく、柔道の個人で全国優勝したり空手道の女子個人で3位になる者も出ています。他にも多くの競技が県の上位に入ったり全国大会にもう少しで手が届くところまで力をつけています。部活動ではありませんが2年続けてプロのスポーツ選手も誕生しています。さらにボランティア活動にも積極的に取り組んでいます。

このような学園の様子は、テレビや新聞にも取り上げられるようになりました。皆様方より励ましのお言葉を頂戴するようになりました。

微力ではありますが、校長としても100周年は通過点と考え、本学園の新世紀の幕開けにふさわしい学園作りを目指して、未来に向かって様々な挑戦を行ってまいります。

金星会会員の皆様方には、今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻、ご支援お力添えを賜りますようお願い申し上げますとともに、金星会のますますのご発展をお祈り申し上げます。

本学園では4つのコースを設置していますが、すべての生徒が早

## 金星会の活動

### ■令和5年度 定時社員総会報告



日時：8月26日(土) 15:00～ 場所：神港学園校舎内

内容：①総会構成確認

○第2号議案 令和5年度事業計画案承認の件 ○第3号議案 令和5年度会計予算案承認の件

○第4号議案 理事・監事の改選の件

以上のことについて、確認、承認、報告を行いました。

社員総会への参加者からも活発な意見が出され、コロナ禍にあっても参加者が金星会を支えようとする気持ちが伝わり、会長を始め金星会役員は、100周年に向けさらに気持ちを新たにしなければと思いました。

### ■定期総会・講演会・懇親会報告

コロナ感染症の拡大に伴い、令和4年度と同様に中止とさせていただきました。

### ■令和6年度 定時社員総会の開催と定期総会・講演会・懇親会中止のお知らせ

令和6年度 定時社員総会は、8月24日(土) 15:00～ 神港学園校舎内で行います。

令和6年度 定時社員総会・講演会・懇親会は、コロナも落ち着き、普段の生活を取り戻せ、感染症対応も進んでいます。年度当初の計画で定期総会・講演会・懇親会を9月開催の予定で進めておりました。しかしながら、感染症そのものは収まっています。また、昨年は夏にインフルエンザが流行するなど、他の感染症の発生も考えられます。令和5年度と同様に中止とさせていただきました。

### ■金星会の活動 文化祭参加活動の紹介

日 時：令和6年6月15日(土) テーマ：「神港100年 あの頃も輝いていた」

入場者：生徒 来場者 生徒122名 父兄104名 理事長・教職員10名

一般方々 8名 金星会14名 合計258名

曆の上では入梅、にもかかわらず梅雨前線は南に下がったまま真夏日の様相で開催。  
元町駅から母校まで汗をかきながら登校。

記念すべき100周年の文化祭これまでの卒業生の神港への思いを表現すべく4つの年代に分けて展示させてもらいました。

- 一、創立当時の地域的家庭的な学舎を意識し展示しました。
- 二、太平洋戦争前後の窮屈混乱期 の神港健児軍事教練すぐそこまでせまった空襲になんとか焼け残った校舎
- 三、戦後復興期から高度成長期夢と希望を追いかける、いきいきとした成熟社会
- 四、少子高齢化時代100年にわたって神港の理念「人づくり」を表現すべく東京オリンピック金メダル阿部一二三選手を代表として表現させてもらいました。創立当時よりの柔道部オリンピック 銅 銀 金のメダリスト、硬式野球部全国大会ベスト8、軟式野球部全国大会優勝など、尽力された先生方 先輩の方々 ご家族の方々に思いをよせ故人となられた金星会の先輩方「100年の思いに」敬意表し展示させてもらいました。



### 金星会理事会では、金星会(OB.OG会)の仕事を手伝ってくれる方を募集しています！

**金星会  
理事募集**

仕事 ①月1回の理事会で活動内容について、検討会議を行う。

②会議の内容を受けて、文化祭への参加や総会・社員総会の準備、会報を創る。

③その他の検討事項を進める。入学式・卒業式・文化祭・体育祭への参加（代表のみ）

※募集対象者 ⇒ 70歳までの方で、月1回の理事会に参加でき、仕事の分担を受けていただける方。

## 学校紹介

# 神港学園が100周年を迎えた。

## ■ 神港学園創立100周年記念式典・記念祝賀会報告

【日時】令和6年5月11日(土) 【会場】神戸ポートピアホテル

創立100周年記念式典 《記念式典／午前10時～10時45分 記念公演／午前11時～11時30分》

創立100周年記念祝賀会 《開会：12時30分～ 閉会：14時30分》

2024年5月11日(土)、神戸ポートピアホテルで、午前10時より、神港学園創立100周年記念式典が開催されました。

式典の前に、和太鼓の迫力ある演奏が行われました。

式典はMBSのアナウンサーの司会でテンポよく進められ、式典の約45分は、あっという間に進みます。式典後、4名のメンバーによるダンスが繰り広げられ、式典出席者の気分転換をはかります。

祝賀会では午後12時半より、オープニング学校紹介ビデオが上映され、学校生活、教育指導方針が出席者に解りやすいように映像で流れます。

久元喜造神戸市長の祝辞は、神港学園の学校生活、教育指導方針を熟知した内容で、心温まるものでした。

この後、男女ペアによる、動きの速い、力強い、社交ダンスが披露されました。

式典の最初の和太鼓、式典後の社交ダンス、祝賀会中の男女ペアのダンスは、そのリーダーすべてが神港学園の卒業生で固められていました。



中野校長



植村理事長

式典、祝賀会共に、絶妙のタイミングで魅力あるパフォーマンスをはさみながら、変化に満ちた、そして、引き締った内容を創り上げていきました。

式典出席者をあきさせない、学校の見事な演出だったと思います。企画、進行、公演は、学校の芸術的センスの洗練された良さを感じます。

画一的な様式を取らず、神港学園の独自性を主張した式典、祝賀会であったと感じます。

神港学園金星会 会長 米津康男



米津金星会会長



久元神戸市長

## 活躍する卒業生

### ■ 阿部一二三・詩 パリ五輪壮行会報告

パリ五輪、柔道代表に選ばれている男子66キロ級の阿部一二三(26)と、阿部詩(23)の壮行会が令和6年4月14日、地元の神戸(Lasse Hall 中山通4丁目)で行われた。

神港学園柔道部OB・OG会を中心に関係者ら約200人が激励。激励に答えて、壇上で、「東京五輪のときより確実に成長して強くなっている。パリ大会では、オール一本勝ちで勝ち、圧倒的な力をを見せたい。」と語った。参加した神港学園関係者からは「ぜひ、兄妹揃って優勝し、祝賀記念パーティーを神戸の地で開きたい。」と、声も上がり、盛り上がる壮行会となった。

3月のグランドスラム アンタルヤ(トルコ)大会でも、兄妹そろって優勝。パリ五輪でも2大会連続の金メダルを取ることを願っている。報道陣のインタビューにたいして詩は「3か月後に近づいたパリオリンピック。しっかり覚悟を持って戦い抜く」と力強く語っていた。一二三は「昔から知って



いる人たちの顔を見て、必ず金メダルを持って帰りたい。」と改めて決意を語っていた。

神港学園も今年で100周年を迎える、この時期に卒業生がオリンピックに出場するだけでも素晴らしいことである。また、金メダル候補であり、優勝候補の筆頭でもあることに対し、神港学園関係者も金星会（神港学園OB・OG会）関係者も二人に対する激励にも力が入るところである。

（筆責 森岡）



### 韓国から留学生が

#### ■ 柔道部に李 佐胤(イ シェイウン)くんが入部しました。

お父さんの李 俊熙<sup>イ ジュンヒ</sup>さんは、元、重量級の韓国代表で国内の柔道のチャンピオンだったそうです。大学生時代に来日、天理大学、近畿大学で練習をしていました。現在は、釜山市役所の職員で、釜山市の柔道の監督をしているそうです。

子息 李 佐胤さんの神港学園への留学理由は、お父さんが、山本義泰先生（金義泰＝1964年東京オリンピック銅メダリスト）や弟の山本七福先生（=世界柔道3位で元神港学園柔道部監督）をよく知っていたことから、神港学園柔道部を留学先に選んだそうです。

性格は明るく、先輩たちからも可愛がられ、体格もありこれからが楽しみな生徒です。

（筆責 森岡）



## 活躍する在校生

### ■ 第68回兵庫県高等学校総合体育大会 結果

#### ★ 神港学園柔道部が兵庫県大会団体で優勝

柔道部が、第68回兵庫県高等学校総合体育大会柔道競技 兼 第73回全国高等学校柔道大会兵庫県予選にて、優秀な成績をおさめました。

男子団体で優勝 優勝メンバーは、3年 佐伯博司、江口幸雄、近藤小粹 2年 千々和晃輝、平涼大 1年 藤村立志

また個人戦では、100kg級で佐伯博司（3年）が優勝。女子は、57kg級で山本花純（3年）、78kg級で初世姫愛（2年）が優勝しました。

この結果、第73回全国高等学校柔道大会へ、男子団体、また個人戦で女子2名の出場権を獲得しました。

#### ◎ その他の部の結果

【バレーボール】・準優勝 参加123校（近畿大会出場）

【サッカー】・ベスト16 参加153校

#### 【空手道】

・男子団体組手 準優勝 参加24校

・女子団体組手 優勝 参加22校（全国大会出場）

・男子団体形 準優勝 参加20校

・女子団体形 準優勝 参加17校

・男子個人形 優勝、3位 参加49名（優勝者は全国大会出場）

・男子個人組手 準優勝、3位 参加109名（準優勝者は全国大会出場）

・女子個人組手 優勝、3位 参加102名（優勝者は全国大会出場）



#### 【男子バスケットボール】

・ベスト16 参加161校

#### 【女子バスケットボール】

・ベスト8 参加141校

#### 【剣道】（近畿大会出場）

・女子団体5位 参加77校

#### 【射撃】（近畿大会出場、全国大会出場）

・BR60発 女子個人優勝、4位

・BR60発 男子個人 4位、5位

・BP60発 個人 2位、3位

# ◆神港学園100年沿革史

大正14年	3月	各種学校令による私立神港中学の設立・認可（創設代表者 太田保太郎）
	4月	大伴茂校長（初代）就任
昭和2年	1月	財団法人神港中学としての組織が成る
	4月	神戸区北長狭通4丁目市立神戸第三神港商業校舎の一部を分教室とし借受
昭和3年	5月	中学校令による「神港中学校」の開校
昭和4年	4月	芥川梅治郎校長（第2代）就任
昭和5年	2月	末久喜十郎校長（第3代）就任
昭和7年	6月	竹馬隼三郎理事長（第2代）就任 小森慶助校長（第4代）就任
昭和8年	12月	神戸区山本通4丁目旧神戸女学院高等女学校跡の校舎に移転
昭和13年	7月	山本通4丁目108番地の2の旧神戸女学院高等女学校講堂並びに付近の敷地を買収
	8月	安井清雄校長（第5代）就任
昭和16年		西川莊三理事長（第3代）就任
昭和20年	4月	永田良介理事長（第4代）就任
昭和21年	2月	片瀬孝平校長（第6代）就任
昭和23年	7月	学制改革により兵庫県神港高等学校・神港中学校に改編する
昭和23年	9月	竹馬準之助理事長（第5代）就任
	12月	酒井栄太郎校長（第7代）就任
昭和24年	3月	兵庫県神港高等学校、第1回卒業式挙行高等学校校旗を制定
昭和25年	12月	学校法人神港学園と改組する
昭和26年	2月	校歌制定
昭和27年	2月	隣接建物およびその敷地を買収
昭和28年	3月	神港学園商業高等学校（定時制）の設立認可
昭和29年	11月	創立30周年記念式典挙行
昭和30年	4月	中学校生徒募集停止
昭和34年	12月	南校舎竣工
昭和35年	3月	東校舎竣工
昭和38年	2月	北校舎竣工
	4月	中田光雄校長（第8代）就任
昭和39年	3月	北校舎4階増築 西側校地1,209m <sup>2</sup> を買収 神港学園商業高等学校廃校
	10月	講堂兼体育館竣工
	11月	創立40周年記念式典挙行
昭和40年	8月	校庭のアスファルト舗装完成
昭和42年	3月	第2グラウンド用地として兵庫区山田町上谷上に34,610m <sup>2</sup> の土地を買収
	11月	大池グラウンド整地（第1期工事）完了
昭和43年	10月	大池グラウンド整地（第2期工事）完了
昭和44年	9月	大池合宿所竣工
昭和45年	4月	本崎淹己校長（第9代）就任
昭和47年	4月	安達平七郎校長（第10代）就任
	6月	創立50周年記念事業としてプール竣工
昭和49年	10月	創立50周年記念式典挙行
昭和50年	4月	杢谷舜造校長（第11代）就任
昭和54年	6月	図書室拡張
昭和56年	4月	多田健一校長（第12代）就任
昭和56年	8月	大池グラウンドのスタンド・国旗掲揚台完成
昭和58年	2月	創立60周年記念事業として西校舎竣工
昭和59年	3月	第56回選抜高等学校野球大会出場
	4月	学校規模26学級
	5月	創立60周年記念式典挙行
		「神港学園神港高等学校」と校名変更
	6月	鬼塚喜八郎理事長（第6代）就任
	9月	大池グラウンド拡張
昭和61年	3月	食堂移転改築
平成3年	2月	卒業式表彰に金星会賞加わる
	4月	西海重雄校長（第13代）就任
平成5年	9月	第1回海外修学旅行（韓国）
平成6年	2月	情報処理教室整備
	5月	創立70周年記念式典挙行
	9月	第2回海外修学旅行（オーストラリア）
平成7年	1月	阪神・淡路大震災で被災
平成8年	4月	濱名幸雄校長（第14代）就任



創設代表  
太田 保太郎



初代校長  
大伴 茂



北長狭校舎



神戸女学院跡講堂



講堂兼体育館



第56回選抜高等学校野球大会出場

平成 8 年	9月 11月	第3回海外修学旅行（オーストラリア） 大池合宿所移築
平成 9 年	9月	第4回海外修学旅行（オーストラリア）
平成11年	3月	体育大会震災後2年ぶり再開（大池グラウンド） 第5回海外修学旅行（カナダ）
平成12年	9月 8月	第6回海外修学旅行（オーストラリア） 体育館改修
平成13年	9月 1月 3月 4月	情報処理教室パソコン新機種導入 マラソン大会震災後7年ぶり再開 第7回海外修学旅行（オーストラリア） <b>特進コース設置、進路指導室整備</b>
平成14年	5月 4月 8月	校名サインボード新調 学校週5日制の導入 東校舎空調設備完備
平成15年	3月 4月	第8回海外修学旅行（オーストラリア） 視聴覚教室整備
平成16年	2月 4月 5月	豊田稔校長（第15代）就任 <b>特進コースに男女共学制導入 HP開設</b> 創立80周年記念式典挙行 校舎全館空調設備の完備
平成17年	4月	図書室コンピュータシステム導入
平成18年	8月 12月	体育館床改修 食堂内装改修 防犯カメラ設置・機械警備設置 耐震調査完了
平成19年	3月 8月 12月	<b>第1回女子生徒卒業</b> 第9回海外修学旅行（オーストラリア） AED設置・防犯カメラ増設 剣道場床改修 南校舎耐震改修
平成20年	3月 8月 12月	第10回海外修学旅行（オーストラリア） 南校舎耐震改修 南校舎塗装
平成21年	4月 8月	<b>進学コース設置（男女共学制）</b> 西校舎塗装 校内LAN導入
平成22年	3月 8月	第11回海外修学旅行（オーストラリア） 北校舎・体育館耐震改修 北校舎塗装改修
平成23年	3月 8月 12月	生物教室を普通教室に改装 化学教室改装 体育館トイレ改修 中庭舗装改修
平成24年	3月 8月	第12回海外修学旅行（香港・マカオ） 北校舎間切取替 HPリニューアル 体育館LED照明導入 情報処理教室パソコン新機種導入
平成25年	3月 8月 12月	第13回海外修学旅行（バリ島） 消防設備更新 体育館内塗装 体育館大型スクリーン更新 北校舎内塗装
平成26年	1月 3月 4月 5月	大池野球場排水工事 第14回海外修学旅行（シンガポール・マレーシア） 増尾禮二校長（第16代）就任 創立90周年記念式典挙行
平成27年	3月 4月 5月 9月 10月	第15回海外修学旅行（シンガポール・マレーシア） 副校長職を設置 ICT教育導入 留学生受け入れ ALT招聘
平成28年	3月 4月 8月	第16回海外修学旅行（シンガポール・マレーシア） トップアスリートコース設置（男女共学制） 食堂改修 全館LED化
平成29年	3月 4月	第17回海外修学旅行（ロサンゼルス） <b>「神港学園高等学校」と校名変更</b>
平成30年	3月 12月	<b>総合コースを「総合進学コース」にコース名変更</b> 第18回海外修学旅行（ロサンゼルス） 大池サッカー場LED照明導入
平成31年	3月 4月	第19回海外修学旅行（ロサンゼルス） 中野憲二校長（第17代）就任
令和元年	8月 9月	女子更衣室新設 T&Sルーム・学習室の整備 情報処理教室ICT機器更新
令和2年	4月	<b>「総合進学コース」男女共学化</b>
令和4年	3月 7月	神港学園の制服がリニューアルしました 神港学園高等学校100thロゴ完成
令和5年	10月	創立100周年広告（10月31日神戸新聞朝刊掲載）



体育館



海外修学旅行  
(サンタモニカルート66)



海外修学旅行  
(スペースシャトルの前で)



神港学園高等学校100thロゴ

# 令和5年度 合格状況

## 4年制大学合格者

大学名	合格人数		
	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
愛知東邦大学	0	1	1
芦屋大学	2	1	1
追手門学院大学	4	7	5
大阪青山大学	0	1	0
大阪音楽大学	0	0	1
大阪学院大学	12	1	3
大阪経済大学	4	2	1
大阪経済法科大学	2	3	6
大阪芸術大学	1	0	2
大阪産業大学	22	5	9
大阪樟蔭女子大学	0	2	0
大阪商業大学	4	2	2
大阪成蹊大学	2	4	1
大阪電気通信大学	1	11	0
大阪人間科学大学	0	0	2
大手前大学	7	14	19
岡山商科大学	1	1	0
岡山理科大学	0	0	1
学習院大学	2	0	0
神奈川大学	0	1	0
金沢工業大学	0	1	0
関西大学	1	2	2
関西外国語大学	0	0	8
関西看護医療大学	1	1	1
関西国際大学	8	7	7
関西福祉大学	6	3	1
関西学院大学	1	3	2
環太平洋大学	3	3	3
京都外国语大学	1	2	1
京都産業大学	6	1	2
京都文教大学	0	1	0
近畿大学	4	9	3
甲子園大学	0	0	1
甲南大学	3	8	0
神戸学院大学	22	46	35
神戸芸術工科大学	3	0	1
神戸国際大学	2	2	6
神戸松蔭女子学院大学	0	1	0
神戸女子大学	0	1	4
神戸親和大学	1	1	10
神戸常盤大学	0	1	0
神戸薬科大学	0	0	1
國學院大学	1	0	1
國立館大学	0	1	0
駒沢大学	1	0	0

大学名	合格人数		
	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度
サイバー大学	0	0	1
滋賀大学（国立）	0	1	0
四條畷学院大学	0	0	1
駿河台大学	0	1	0
摂南大学	5	2	0
仙台大学	2	0	1
千里金蘭大学	0	2	0
創価大学	1	0	0
園田学園女子大学	0	2	0
大正大学	1	0	0
宝塚大学	0	0	2
宝塚医療大学	2	3	0
多摩大学	1	0	0
中央大学	0	0	2
中央学院大学	2	0	2
帝京大学	1	0	1
帝京平成大学	0	1	0
天理大学	2	4	0
桐蔭横浜大学	1	0	1
同志社大学	0	0	1
東北福祉大学	2	0	0
東洋大学	0	0	1
名古屋学院大学	0	0	1
奈良大学	1	0	0
日本体育大学	0	1	0
浜松学院大学	1	0	1
阪南大学	4	3	1
姫路大学	2	2	2
姫路獨協大学	1	0	1
兵庫大学	6	5	5
兵庫医科大学	2	0	0
びわこ成蹊スポーツ大学	2	1	2
福井工業大学	1	0	2
福山大学	0	0	1
佛教大学	1	0	0
北陸大学	1	1	0
武庫川女子大学	1	0	2
桃山学院大学	0	0	3
大和大学	1	7	1
山梨学院大学	1	0	3
立正大学	1	1	0
立命館大学	1	2	0
流通科学大学	12	14	14
和歌山大学（国立）	1	0	0
<b>合計</b>	<b>188</b>	<b>203</b>	<b>195</b>

## 短期大学合格者

大学名	合格人数
大阪芸術大学短期大学部	1
神戸教育短期大学	1
関西外国語大学短期大学部	2

大学名	合格人数
港湾職業能力開発短期大学校	1
合 計	5

## 専門学校合格者

学校名	合格人数
兵庫県立神戸高等技術専門学院	1
神戸市医師会看護専門学校	1
姫路ハーベスト医療福祉専門学校	3
大阪医専	2
神戸医療福祉専門学校	3
神戸総合医療専門学校	1
関西健康科学専門学校	4
名古屋平成看護医療専門学校	1
履正社国際医療スポーツ専門学校	1
大阪リゾート＆スポーツ専門学校	3
大原簿記専門学校神戸校	1
大原ビジネス公務員保育専門学校姫路校	1
大阪観光専門学校	4
駿台観光＆ビジネス専門学校	1
神戸電子専門学校	4
HAL大阪	2
OCA大阪デザイン＆テクノロジー専門学校	2
阪神自動車航空鉄道専門学校	3
大阪ビューティーアート専門学校	2

学校名	合格人数
神戸ベルエベル美容専門学校	2
関西美容専門学校	1
高津理容美容専門学校	1
神戸理容美容専門学校	1
バンタンデザイン研究所ファッションヘアメイクカレッジ大阪校	1
バンタンクリエイターアカデミー大阪校	1
神戸動植物環境専門学校	1
神戸愛犬美容専門学院	1
神戸国際調理製菓専門学校	3
神戸製菓専門学校	4
東京誠心調理師専門学校	1
辻学園栄養専門学校	1
日本栄養専門学校	1
大阪アニメ・声優&eスポーツ専門学校	2
ワタナベエンターテイメントカレッジ	1
神戸甲陽音楽＆ダンス専門学校	1
修成建設専門学校	1
合 計	64

## 就職合格者

企業名	合格人数
日本郵便株式会社近畿支社	1
山陽電気鉄道株式会社	1
(株)神戸製鋼所加古川製鉄所	2
(株)神戸製鋼所 神戸線条工場	3
(株)神港環境ソリューション	1
山陽特殊製鋼株式会社	1
濱田重工業株式会社君津支店	1
ダイハツ工業株式会社	1
三菱自動車株式会社京都製作所	1
日本通運株式会社海外引越事業支店	1
日本通運株式会社神戸支店	1
日本港運株式会社	1
(株)兼廣	1
(株)五島組	1
森本倉庫株式会社	1
(株)ホテルオークラ神戸	2
生活協同組合コープこうべ	1

企業名	合格人数
カネテツデリカフーズ株式会社	1
フジパン株式会社	1
つるや株式会社	1
トランコム株式会社	1
リオニー	1
(株)エブリィ	1
(株)ライフライン	1
関西美化株式会社	1
(株)広築	1
合同会社T O T E	1
小林桂株式会社	1
株式会社中田	1
お好み焼き「てつ」芦屋店	1
Re・birth西宮店	1
ヴィッセル神戸	1
合 計	32

## ■ 神港学園創立100周年記念事業へのご寄附のお願い

＜募金趣意書からの抜粋＞

母校神港学園が2024年（令和6年）に創立100周年の記念すべき年を迎えます。

つきましては、募金趣意書、募集要領に基づき何卒ご協力をお願い致します。

お陰を持ちまして、神港学園高等学校は、2024年（令和6年）に創立100周年の記念すべき年を迎えます。これも皆様から学園に対する思いのエネルギーをいただきながら、長きに亘るご支援の賜であり、感謝の念に堪えません。

本学園は、1925年（大正14年）3月に神戸・元町の地に私立神港中学校として設立を認められ、1933年（昭和8年）には、神戸市山本通に校舎移転を行い、現在に至っております。

設立当初より、時代に先駆け「画一主義の打破」「個性の尊重」を念頭に自由主義教育に果敢に取り組み、地域の子弟の教育に邁進し、皆様をはじめ多くの有為な人材を輩出して参りました。

近年、生徒たちの活躍の様子は、テレビや新聞にもしばしば取り上げられ、地域など多くの皆様から励ましのお言葉を頂戴するようになりました。

来る2024年（令和6年）に創立100周年を迎えるにあたり、前後6年間を記念事業実施期間と位置付け、①令和3～5年度をプレ100周年、②令和6年度を100周年、③令和7～8年度をポスト100周年の3つに区分して記念式典はじめ記念事業を展開し、学園の新世紀の礎を築いてまいります。

既にプレ100周年として、新コース・男女共学の完成、ICT機器の整備、制服のリニューアルなどを実施して参りました。

今後、100周年（令和6年度）には、記念式典、祝賀事業、記念誌発行等を実施し、更にポスト100周年までの期間を目途に、プール跡地を利用した体育・部活動の充実強化に資する施設設備を中心に、既存の設備や施設等についても必要なリノベーション（大規模修繕等）を計画し、生徒が一層快適に勉学できる環境づくりに努め、学園の更なる発展と充実を図ってまいりたいと考えています。

皆様におかれましては、諸事ご多端な折、誠に恐縮ではございますが、学園の新世紀に向けて更なる飛躍ができますよう、本趣旨にご理解・ご賛同賜りご支援くださいますようお願い申し上げます。

令和5年6月吉日

学校法人神港学園・神港学園高等学校 理事長 植村 武雄 金星会長 米津 康男 育友会長 宮内 和之 学校長 中野 憲二



平成29年11月4日 神戸萩の寺  
住職岩田義隆先生

## ■ 神港学園35年卒 その後どうしてん会

神港学園高等学校100周年おめでとうございます。

我々、港の見える丘神港学園で学んだ事、最後の神港中学卒業生昭和32卒、ご報告させていただきます。

この会は昭和35年から発足致し卒業後64年、恩師岩田義隆先生（岩こう）、平田直之先生、橋本憲二先生（ガツツ）、交えて同窓会を開催、会名を【35年卒その後どうしてん会】創り、毎年同窓会を開いております。

10数年前までは金星会総会に於いても30名位参加されて活気が有りました。現在年齢83歳（30,000日過ぎ）になり皆さん、老体に鞭を撃ちながら頑張っておられます。



(筆責 写真提供 大橋 隆司)



令和5年11月15・16日 南あわじ市沼島

## ■ 第7回 金星会親睦旅行 報告

1. 日程：令和5年11月18日（土）

場所：明石城・人丸・魚の棚方面

経路：明石駅に集合 → 明石城（歴史ガイド亀野理事）→ 明石文化博物館 → タクシーで移動 → 人丸花壇（料亭旅館で昼食・お風呂）→ タクシーで移動 → 魚の棚（明石焼きを頂く） 後解散

2. 令和5年 第7回の金星会親睦旅行は明石市にいきました。

今にも雨が落ちてきそうな空模様、寒風吹きすさぶ中、傘を片手に徒步スタート、明石公園、明石城の歴史をガイドの亀野さんが詳しく調べ、解説してくれました。明石文化博物館でやきものの町 明石であったこと日本最古4世紀から瓦、陶器が市内各地で焼かれていた事を見学しました。  
(以下次ページへ)

(前ページ続き)

人丸花壇では美味しい会席料理をいただき、小谷人丸花壇会長より人丸花壇の歴史 以前この場所は人丸焼の窯元であったこと松本清張 小説「Dの複合」を書き上げる為、数日間滞在取材されたことなどの逸話をいただき、たいへん心をこめたおもてなしに感激いたしました。当初悪天候にて心配しておりましたが最後は魚の棚にて明石焼 手作り旅行も成功であったと安堵いたしました。御協力いただきました人丸花壇の皆様、参加いただきました皆様に御礼申し上げます。ありがとうございました。(文責・写真 昭和49年卒 財田 雄介)



### ■物故者の紹介（令和5年以降に確認できた方）（敬称略）それ以前の方は学校ホームページ金星会報に掲載しています。

平田 俊清（昭和41年卒） 京谷 文吉（昭和25年卒） 上野 和男（昭和27年卒） 鳴尾 行司（昭和27年卒） 平井 稔彦（昭和28年卒）  
 吉岡 佑奏（昭和29年卒） 竹内 弘昌（昭和32年卒） 宮本 高宣（昭和35年卒） 松永 武夫（昭和35年卒） 田中 康彦（昭和39年卒）  
 阪本 憲一（昭和40年卒） 友利 昌信（昭和40年卒） 木田 正和（昭和44年卒） 上田 栄博（昭和44年卒） 古本 隆治（昭和44年卒）  
 岡 秀彦（昭和51年卒） 香和 義忠（昭和52年卒） 安藤 裕志（昭和53年卒） 南部 直樹（昭和54年卒） 桂 直文（平成3年卒）  
 氏永 成昭（平成5年卒）

### ■会報協賛費納入者〈卒業年度別〉 協賛費1口2,000円（令和5年7月1日～令和6年6月30日）

お名前	卒業年度	口数	備考	お名前	卒業年度	口数	備考	お名前	卒業年度	口数	備考	お名前	卒業年度	口数	備考
松原 男夫	S27	1		村上 俊和	S40	1		長谷 幸夫	S45	1		山内 佳一	S52	1	
北島 孝雄	S27	1		井出 憲樹	S40	1		箱木 三郎	S46	1		福本 陽一	S53	1	
藤本 道一	S27	1	退会	森本 多喜男	S40	1		吉田 紹男	S47	1		奥村 忠幸	S53	1	
河原 俊康	S30	1		細身 侑雄	S40	1		飯田 守彦	S47	1		陣条 光樹	S53	1	
本多 秀彦	S35	1		新坂 昇平	S40	1		末吉 稔	S47	1		由利 静司	S53	1	
播戸 嘉明	S35	1		岡本 英哉	S40	1		斎藤 一雄	S48	1		黒田 土郎	S55	1	
新宅 善廣	S35	1		米倉 和明	S41	1		粕谷 康浩	S48	1		松本 茂吉	S55	1	
西田 啓一	S35	1		西山 滋樹	S41	1		池田 浩	S48	1		内田 寛	S55	1	
森 純二郎	S35	1		上田 浩一	S41	1		加藤 正雄	S48	1		梅本 利和	S55	1	
森岡 邦夫	S35	1		中尾 幸雄	S41	1		亀野 平和	S49	6		大竹 修四郎	S57	1	
原田 啓三	S35	1		伊原 孝晃	S41	1		森岡 昭	S49	1.5		千葉 武夫	S57	1	
豊田 忠	S35	1		鈴木 修司	S41	1		太田 弘樹	S49	1		三崎 卓也	S57	1	
大西 昭次	S35	1		片井 清一	S41	1		財田 雄介	S49	1		松田 煥	S57	1	
大橋 隆司	S35	1		上村 健	S41	1		徳升 泰司	S49	2		妹尾 博貴	S58	10	
松永 武夫	S35	1	物故者	赤木 健一	S41	1		永田 光則	S49	1		坂元 充	S58	1	
須方 隆證	S37	1		伊藤 孝二	S41	1		中川 雅英	S49	1		近藤 潤	S59	1	
中川 英男	S38	1		辻村 弘巳	S41	1		濱谷 静央	S49	1		田村 憲昭	S60	1	
佐野 裕士	S38	1		大橋 幹央	S42	1		棲野 清一	S49	1		藤本 勇	S63	2.5	
米津 康男	S38	5			S43	1	匿名	平井 康夫	S49	1		高田 敬久	H13	1	
加藤 芳宏	S39	1		中川 徹	S43	1		赤澤 吉彦	S49	1		矢野 和彦	H17	1	
田中 康彦	S39	1	物故者	織 健次	S43	1		大西 俊隆	S49	1		片山 裕太	H22	1	
小西 潔	S39	1		植田 義和	S43	1		松尾 真之	S49	5		内田 一成	H3	1	
濱田 桂也	S39	1		和久田 清	S43	1		坂手 保之	S49	1		北郷 隆光	H5	1	
城本 直良	S39	1		木下 春夫	S43	1		高見 和生	S49	1		田中 淳彦	H6	1	
大貫 克彦	S39	1		上田 栄博	S44	1	物故者	山本 哲暢	S49	1		藤本 一珠	H8	1	
小林 一明	S39	1		林 茂雄	S44	1		磯野 俊也	S49	1		小松原 鉄幹	R3	1	
小林 次	S39	1		足羽 裕二	S44	1		熊倉 芳高	S49	1		松並 大輝	R4	1	
渡邊 俊明	S40	1		寺岡 幾男	S44	1		山口 正宏	S49	1		宮本 修		1	元事務長
奈良 美和	S40	1		橋爪 義雄	S44	1		紀野 保善	S49	1		口数合計		152口	
今泉 征夫	S40	1		栄永 利夫	S44	1		山元 啓蔵	S50	1		納入金合計		304,000円	
山田 則夫	S40	1		桃井 幸雄	S44	1		岩井 隆昌	S51	1					
脇村 榮裕	S40	1		増井 和資	S45	1		森田 丈司	S51	1					
高井 晃	S40	1		足立 龍正	S45	1		福島 仁	S52	1					

### ■広告協賛者



豊國製袋工業株式会社  
HOUKOKU BAG & SACKS INDUSTRY CO., LTD.

(昭和 49 年卒) 財 田 雄 介  
(令和 4 年卒) 松 並 大 輝



日本フレキシブルコンテナ  
工業会 正会員

〒674-0092  
兵庫県明石市二見町東二見582-1  
TEL 078-942-1331 FAX 078-942-3202  
E-Mail : takarada@hokoku.com

がんばれ!!  
神港健児

人の進む道は一つではない。  
楽しみながら 幸多き高校生活を友や恩師と共に送り、  
学力や自らの興味を伸ばして下さい。

神港学園金星会(同窓会)  
理事 森岡 昭(49年卒)

## 川口薬品株式会社 関西支社

営業本部 西日本営業部 管掌  
執行役員

(49年卒) 太田 弘樹

Hiroki Ōta

〒532-0011

大阪市淀川区西中島5丁目13番12号 谷ビル2階  
TEL 06-6732-9101 FAX 06-6304-6224  
携帯 090-3143-7474

E-mail : ohta@kawaguchichemical.co.jp

URL : https://www.kawaguchichemical.co.jp

## 光井産業株式会社

関西ペイント株式会社 特約店

代表取締役

梅本利和

Umemoto Toshikazu

昭和55年3月卒業(高校32回生)

〒660-0815

尼崎市杭瀬北新町4丁目8番6号

TEL 06-6481-5748(代表)

FAX 06-6481-5749

E-mail:mitui486@bz03.plala.or.jp

http://www.mituisangyo.co.jp

各種塗料・塗装のあらゆるニーズにお応えします。

【営業品目】

塗料全般・塗装設備・製品塗装・耐酸塗装・産業機械一式  
塗装工事 兵庫県知事許可(般)第213243号



代表取締役 松浦秀明

高校32回生(昭和56年卒)

〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満5-2-18

三共ビル東館4階

TEL: 06-6316-7800(代)

FAX: 06-6316-7801

## 村田スプリング株式会社

代表取締役  
社長

村田秀道

高校25回生(昭和48年卒)

本社 神戸市兵庫区西出町2丁目1番2号

〒652-0822 TEL (078) 652-1253(代表)

FAX (078) 671-2952

E-mail:h.murata@maple.ocn.ne.jp

芦原工場 神戸市兵庫区芦原通6丁目2-14

〒652-0882 TEL (078) 685-6636

FAX (078) 685-6626

E-mail:murata.sp.ashihara@bridge.ocn.ne.jp

特別協賛



リフォーム・インテリア工房

代表取締役 渡邊俊明

高校17回生(昭和40年卒)

有限会社 ダブルス ファクトリー

〒652-0012 神戸市兵庫区淡山町8番2号 TEL・FAX 078 511 8150  
M.P.090 8932 1994 E-mail:wsfact@gold.ocn.ne.jp



南まみ



〒650-0022

神戸市中央区元町通3丁目12-12

元町駅西口より徒歩3分

TEL.080-9742-9722

営業時間: 8:00~18:00

定休日 毎週火曜

特別協賛

企画・デザインから印刷、販売促進のサポートまでトータルプロデュース



株式会社 ソエイ

TEL 078-911-2918

〒673-0898 明石市樽屋町6-6 Fax.078-911-2917

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS  
“あかしSDGsパートナーズ”登録企業



## お知らせ

金星会では、広報誌の広告協賛者（団体・会社・個人）を募集しております。

金星会の活動等にご協力ご賛同いただける方は、下記までご連絡をお願いします。

問い合わせ：神港学園高等学校内  
金星会担当理事(校内理事)

事務室 TEL (078) 241-3135  
FAX (078) 232-1570

住所 〒650-0003  
兵庫県神戸市中央区山本通4-19-20

